

新しい社会の流れに対応する教育・研究の取り組み

AI・データサイエンスセンター

近年、ビッグデータの活用やAI革命により、社会全体に大きな変革が起こりつつあります。そのような時代の転換点において、機を逃さず社会のニーズに適切に対応できる人材を養成することは、大学に課されたもっとも重要なミッションです。

このような時代の要請に応えるべく、2020年4月にAI・データサイエンスセンターを設立しました。



AI and Data Science Center

全学的 AI・データサイエンス教育

情報社会に必須の全学向け教育を企画・立案し、実施する

文部科学省の認定を受けている「AI・データサイエンス全学プログラム」は社会人に必須の「リテラシー」と実践力を養う「応用基礎」2つのレベルを包含しており、全学連携教育機構と連携して運営しています。



認定の有効期限：
令和9年3月31日まで



認定の有効期限：
令和10年3月31日まで

社会との共同研究

産業界等とAIやデータサイエンスを活用した共同研究を行う

社会で急速にニーズが高まっているAIやデータサイエンス技術と現場の知見との融合を、共同研究による研究活動を通して推し進めながら人材育成につなげ、またそれらの活動を基に学内外に学びの場を提供していきます。

社会貢献・連携事業

AIやデータサイエンス領域でリカレント教育を含む社会貢献・連携事業を行う

社会では事業のDX化推進による国際競争力の強化が求められています。これを実践していくためには、現場の経験などをAIやデータサイエンス力と適切に融合する、当該分野の知識に通じたエキスパートの存在が欠かせません。本学には多様な学部・学科があり、広範な分野への対応が可能です。またセンターではAIやデータサイエンスに関する学びの場を学外にも提供していきます。



セミナー室



コモンスペース



コワーキングスペース(会議室仕様)

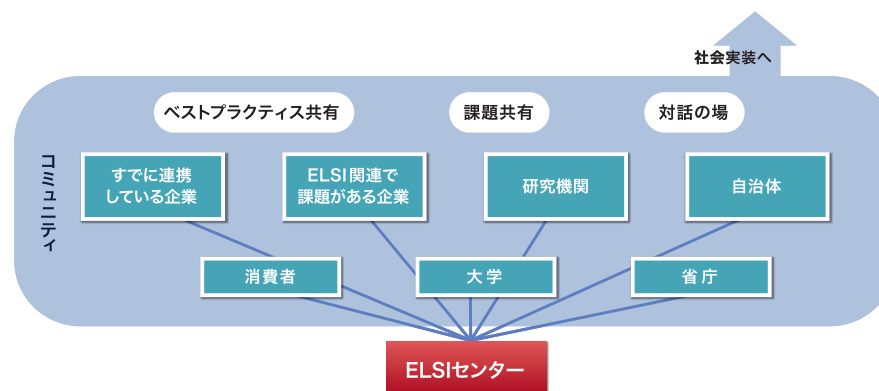
ELSI センター

AIなどの科学的イノベーションと共存できる社会を構築するために必要な法制度や倫理観、社会的条件などを追求し、さまざまな社会課題を解決することを目的として、2021年4月に設立されました。

活動の柱は、学際的研究プロジェクト、社会連携プロジェクト、人材育成の3本。社会連携では、産学官を含むコミュニティを形成し、AI技術に関わる社会的課題の実現に向けた議論を重ねています。



中央大学ELSIセンターでは、コミュニティを形成し、学外組織との連携を図ります。



ミッション

(1) 学術的研究連携

倫理的、法律的、社会的課題(ELSI)について、社会科学、人文科学、自然科学、工学、および数理解科学のあらゆる学問領域の専門家が連携し、研究を行います。

(2) 産学官連携

産官が抱えるELSI課題、または日本が世界と競争するために必要なELSI対応について、産学官連携のハブ機能として学術的および実務的研究の場を提供します。

(3) 人材育成

ELSIへの対応に必要な思考力や知識を提供します。企業や公官庁等、学外社会人一般からの人材育成の要請にも応え、次世代人材育成に貢献します。